

春の農作業安全運動月間

4月15日（金）～5月15日（日）

ここ数年、県内の農作業による死亡事故が多発しています。事故原因の約半数が高齢者によるトラクターなどの農業機械の運転操作の誤りによるものです。

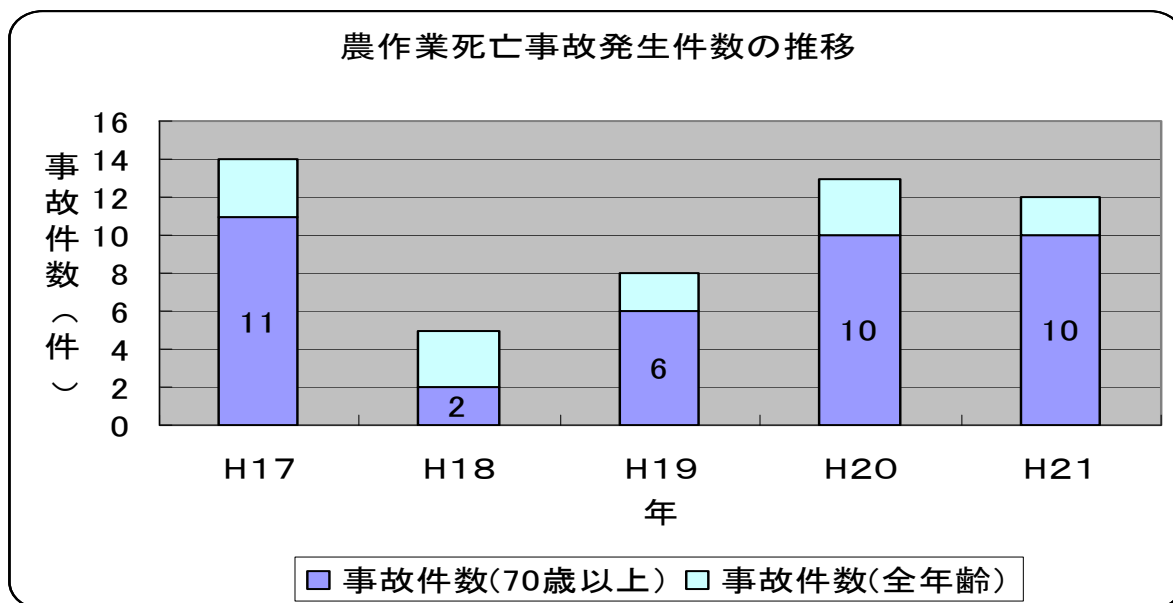
農作業事故防止のため基本事項を確認しましょう。

- **機**械作業は2人以上で行いましょう
- **農**作業をする人全員が機械の正しい停止方法を知っておきましょう
- **機**械を使用する前に、必ず仕業点検をしましょう
- **乗**用型トラクターには安全キャブやフレーム等をつけましょう
- **乗**用機械の運転時は、ヘルメット・シートベルトをつけましょう
- **足**場の悪い畦や崖、川、水路近くのほ場で機械運転をする際は特に気をつけましょう
- **除**草作業等に伴い火気を使用する場合には、引火に十分気をつけましょう

長崎県で発生した農作業死亡事故の概要

(平成17年～平成21年)

(1) 農作業死亡事故発生件数の推移



(2) 原因内訳

	原因	件数	割合
農業用機械作業	転落・転倒	17	32%
	挟まれ	2	4%
	ひかれ	3	6%
	その他	4	8%
農業用機械作業以外	ほ場、道路からの転落	9	17%
	稲ワラ等焼却中の火傷	8	15%
	高所からの転落	2	4%
	溺水	3	6%
	その他	4	8%
合計		52	100%

※調査方法：厚生労働省の「人口動態調査」に係る死亡小票の中から、毎年1月1日～12月31日までの1年間の農作業死亡事故について調査を行い、農林水産省へ報告したものを公表しております。